RinRin №133

りんりん通信　2023年９月発行

りんりんの会
乳がん体験者の会

＊凛（りん）として：自分のために！　＊輪（りん）として：仲間のために！　＊鈴（りん）として：社会のために！

９月に入り、まだまだ暑さは遠のいてはいませんが、皆さま、お元気でお過ごしでしょうか？
コロナ禍で活動が思うようにできなかった RinRin でしたが、昨年 7 月から月一度の定例会を再スタート、少人数ではありましたが対面での交流会が再開できました。5 月末には総会＆「Dr 吉田の乳がん講座」を開催、やっと 4 年越しのイベントが実現でき、スタッフ一同、感激していたところでした。
今年度は、また新たな気持ちで皆さんと心を一つにして、ゆっくり一歩ずつ歩いていきたいと思っています。

りんりんの会主催
第 15 回　りんりん研修会(上映会)のご案内
「がんになる前に知っておくこと」

「がん」を恐れるのではなく「知る」ことから始めましょう！
～がんのこと・自分のこと・治療のこと・仕事のこと・これからの人生のこと～

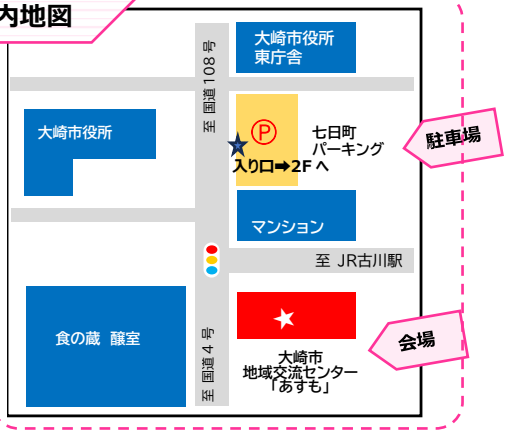
- 日　時：**9 月 30 日(土)13:20～16:00（13:00 開場）**
- 場　所：**大崎市地域交流センター(古川七日町 11-1)**
- 参加対象：**一般の方・がん体験者・ご家族（どなたでも）**
- 内　容
  - **＊上映会（「がんになる前に知っておくこと」（医師と看護師、経験者の 15 の対話）**
  - **＊パネルディスカッション（パネラー：乳腺専門医・乳がん看護認定看護師・体験者）**

参加費 無料

申込み 不要

がんと初めて出会う方、体験されている方、それぞれに「後悔のない選択をして自分らしく生きてほしい」という願いから生まれたドキュメンタリー映画になります。
今回の研修を通して、患者を取り巻くサポートの在り方や様々な職種の方々との関わりや情報があることを知っていただきたいと思います。

会場と駐車場の簡単なご案内地図



～りんりん通信に寄せて No.57

男性乳がんと希少がん

大崎市民病院　乳腺外科科長　吉田龍一

先日、タレントでバブルガムブラザースのブラザー・コーン氏（６７）が、乳がんであることを公表しました。コーン氏は左胸のしこりに気づき精密検査を受けたところ乳がんと診断され、ステージ２で化学療法を受けているそうです。本人曰く、「男性では本当に珍しいらしく、自分でも寝耳に水でした」と話しています。

男性にも乳がんがあるんだと驚かれた方もいらっしゃるかも知れません。実は男性にも乳腺があるのです。ただ、女性ホルモンの分泌が少ないため乳腺は女性ほど発達しません。そんな小さい乳腺でもごく稀に乳がんができるのです。それほど稀なので男性に乳がん検診はしません。

男性乳がんは乳がん全体の約 0.7%を占めるとされ、年間 700 人ほどが罹患すると言われています。当院でこれまで私が診たのは 12 人ですので 2 年に一人くらいの勘定です。好発年齢は女性より高く 60～70 歳代が多いようです。女性の有名人で乳がんに罹患した人はたくさんいますが、男性ではアメリカのロックバンド KISS のドラマー、ピーター・クリスさんくらいしか知りません。それくらい稀だということです。このような稀ながんを「希少がん」といいます。

男性には膨らんだ乳房がないため、触ればしこりがわかることが多く早期で発見される方が多い印象があります。逆に放置すれば容易に皮膚や筋肉に浸潤してしまいます。しかし、男性乳がんが女性乳がんより予後不良ということはなく治療成績は同等のようです。

また、遺伝性乳癌卵巣癌症候群に関連し BRCA2 遺伝子変異が関係しているものもあるとされ、男性乳がんは健康保険で BRCA 遺伝学的検査を受ける事ができます。治療法は女性乳がんと同様ですが、患者会に参加し患者同士情報共有するなどということは、女性の場合と異なり困難と思われます。

そこで NPO 法人キャンサーネット・ジャパンが 2019 年に「メンズ BC」という、男性乳がん患者が集うサイトを立ち上げました（https://mens-bc.amebaownd.com/）。そのサイトで患者さん（40～50 代の働き盛りの方々）の体験談を読みましたが、病気になったら男も女も関係ないということがよくわかりました。治療の辛さも同様です（個人的な経験では、女性より男性の方が病気に対する耐性が弱いと感じていますが）。ただし、男性にとっては希少がんであり女性と異なり周囲に相談できる人がいないため、インターネットで同じ病気の体験者や病気に関する情報を探し回るようで、女性の若年性乳がん同様、情報不足、孤立感があるようです。

ちなみに、男性乳がんと間違えやすいものに「女性化乳房」というものがあります。文字通り乳房が女性の様に膨らむ疾患です。これは思春期から老年までの男性で、片方もしくは両方の乳房の乳頭・乳輪直下にしこりを触れ、痛みがあったりして来院することが多いものです。良性疾患であり将来がんになることはありません。女性化乳房の患者さんは年に 10 名位来院されるのではないでしょうか。原因としては、ある種の遺伝性疾患、ホルモン製剤服用、薬物、ホルモン産生臓器（精巣、副腎、下垂体など）の腫瘍、肝硬変、甲状腺機能亢進症などが挙げられますが、原因がはっきりしないことが多いといわれます。ただ、受診するのは降圧剤や抗うつ剤、前立腺肥大の治療薬を服用している高齢の方が、そのかかりつけから紹介されてくることがほとんどです。その場合、それらの薬剤の副作用と考えられ、薬剤をやめるわけにはいかず経過観察する事になりますが、最終的に切除に到ったことはありません。これまで切除したのは二人いましたが、一人は高校生で、剣道部で素振りをする際に腕が胸に当たって痛いから取ってくれというものでした。もう一人は 20 歳代で右側が女性の様な乳房となっていて格好悪いから取ってくれというものでした。いずれも原因はわかりません。

男性乳がんは希少がんのひとつですが、女性の乳がんは希少ではありません。ですから男性であっても治療法も確立していて治癒率も高いと思います。希少がんとは「人口 10 万人あたりの年間発生率が 6 例未満、数が少ないが故に診療・受療上の課題が他の癌腫に比べ大きいもの」と定義され、骨・軟部肉腫、副腎癌、悪性黒色腫、原発不明癌など、数が少ないが故に医師も診療経験が乏しく、治験もできず、新薬の開発も乏しい疾患であり、難病と言えます。それに比べれば、男性乳がんは希少がんとはいうものの、女性乳がん患者のおかげで治療法があるんだよと言えるかも知れませんね。

＊ 今後の活動予定＊

★開催場所：大崎市図書館 2 階研修室　★事前予約が必要　★参加費不要

- **10 月 21 日(土) 10:00～11:30 「りんりん定例会」~どなたでも参加可能**
  ※ 告知後 1 年以内の方も一緒にお話ししてみませんか？
- **11 月 18 日(土) 10:00～11:30 「ここりんの集い」**
  ※ ここりん：**40 代頃までの若年層の患者様対象の会**
  ※ 同年代の方々と一緒に話したり聞いたりが出来る場です。

【確認事項】

＊ 状況や都合により日程・場所が変更する場合があります。参加ご希望される方は事前に大崎市民病院 HP・がんサロンなどで確認、またはりんりん携帯にご連絡ください。

＊ 当面は、おしゃべり会・相談会、ご希望があればパッド講習会も開催いたします。

※ パッド作り講習会に参加希望の方は材料キット作製準備の都合上、開催日の 1 週間前までにご連絡をお願い致します。

＊ がんピアサポーター研修会のご案内＊

がんを体験された方（患者、家族）が、がんの正しい知識と対話スキルを身につけ、ピア（仲間）として他のがん患者、家族等の“悩みや不安など”を共感しながら、共に考え、病院内等で支援できる「がんピアサポーター」について学んでみませんか？

（厚生労働省委託事業「がん総合相談に携わる者に対する研修事業」テキストに準拠して実施されます。）

- 基礎編 動画視聴並びに課題提出期間：2023年10月2日（月）～10月31日（火）
- 応用編 オンライン研修（Zoom） ：2023年１1月25日（土）10：00～16：30
- 募集締切り 9月15日（金）
- 受講料 無料

※宮城県がん総合支援センターHP　https://miyagi-gansupport.com/　でご確認ください

＊ 事務局より皆様へ＊

りんりん通信に掲載させていただいている「吉田先生のコラム」ですが、何と№64（2012 年 5 月発行）から協力いただいており、今回で 57 回目となりました。（毎回、ご多忙の中、多岐にわたっての様々な情報を提供いただき、本当に感謝しかありません）そこで、吉田先生に感謝のお返しという意味も含め、皆様にも体験談や提供したい情報等の投稿(匿名でも可)をお願いしたいと考えております。ご協力してくださる方、ご連絡ください。

連絡先：りんりん携帯：090-6259-9205　:strinrin320@gmail.com

＊りんりんの会は、大崎市民病院地域医療連携室のサポートを頂いて活動しています。＊